

【編集発行】

熊本県天草市役所
 総務部秘書課広報広聴係
 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
 TEL 0969-23-1111
 FAX 0969-22-7016
 URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
 E-mail hisuyoka@city.amakusa.lg.jp



ロシアの名バレリーナ「アンナ・パブロワ」は、「立ち止まることなく一つの目的を追い求めることが、成功するための秘密です」と言っています。北京五輪で頂点を目ざす選手の姿に、その言葉が重なります。がんばる姿こそ価値がある！たゆまぬ努力に感動。【空】

「高校野球」では、応援団の曲に必ず『狙いうち』が流れます。投手の球を狙い打つという思いを込めての応援です。私にとっては舞台上で歌う持ち歌。最近、腰周りが気になりだしたので再デビューも考えています。ただ勢いづくともう『どうにもとまらない』。【凡】

北京オリンピックの陸上男子100mで、ジャマイカのウサイン・ボルト選手が9秒69の世界新記録を樹立。人類の限界が9秒6台と言われてきただけに、ラスト20mを流さず真剣に走っていたのだろう。彼の今後が楽しみです。【走】

暑い日が続いていますが、皆さん、体調など崩されていませんか。私はこの夏、体に異変が…。頭や顔、背中から異様なほど汗をかくようになりました。何でだろうと同僚に話すと「それ、老化現象ですよ」と一言。まだ33なのに…。もしかして、もう33なのかな？【松】



レンズの奥に見える
宝島のキャンパス



日本の原風景が楽しめる“キャンプ場” Vol.31 天草町福連木

周囲を緑に囲まれ、日本の原風景が広がる天草町福連木に、「福連木子守唄公園オートキャンプ場」が整備されています。天草初の本格的なオートキャンプ場で、炊事場やトイレ、シャワーなども完備。近くに遊具などを備えた公園もあり、山里ならではの、ゆっくりとした時間を過ごすことができます。秋風が吹き抜けるこれからの季節が、絶好のキャンプシーズン。家族や友だち同士で、楽しんでみませんか。



「栖本太鼓踊り」(栖本町)

栖本太鼓踊りは、天草各地に残る伝統芸能の中で、特に「舞いの構成が美しい」といわれる芸能です。江戸時代に始まったといわれるこの踊りは、文化3(1806)年ごろ、古江村(現在の栖本町古江)の太鼓打ち名人が、今に残る勇壮で絢爛な太鼓踊りの原形をつくったとされています。

赤い法被はっぴに白の鉢巻はちまき、手には手甲てがわ、脚には爪付脚絆つめつききゃはんといういで立ちの踊り子たちが披露する、華麗で、躍動感あふれるパチの

舞いが1番の見所です。天草の伝統芸能では唯一、県の重要無形民俗文化財に指定されており、毎年11月に開かれる栖本諏訪神社の大祭で奉納されます(今年は11月9日㊿に実施)。



▲県指定重要無形民俗文化財
 「栖本太鼓踊り」